

(書式3)

全教科についての指導方法の課題分析と授業改善策

教科名	国語科
-----	-----

指導方法の課題と具体的な授業改善策及び補充指導等の計画

<第1学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・語彙を増やし、漢字を含めた文字をしっかり読み書きする力が必要である。・関連付けて読んだり、考えたりする力が不足している。・自分の考えの理由付けして簡潔にまとめたり、発表する力を付ける必要がある。	<ul style="list-style-type: none">・便覧の写真や絵、資料などの視覚情報を大いに活用しながら学習意欲にむすび付けていく。・ワークシートを活用しながら読み取る力を付けていく。・自分の考えや意見を表現する場や発表する場をつくる。(詩や俳句、その他の作品)	<ul style="list-style-type: none">・ノートやプリントなどの点検を定期的に行う。・確認プリントや小テストなどを行い、定義の度合いを確認する。・総合的な学習の時間ともあわせて「話す・聞く・書く」学習を行う。学力向上支援講師の活用 夏季補充教室の実施

<第2学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・漢字を含めた文字をしっかり読み書きする力を付ける必要がある。・関連を考えて読んだりする力を付ける工夫が必要である。・自分の考えを的確にまとめたり、発表する力が必要である。	<ul style="list-style-type: none">・辞書や便覧を活用して学習する。ワークや漢字小テストを基にして日常的に学習する。書写授業との連携を図る。・新聞や図書資料などを使い、様々な文章や写真、図に触れさせる。・ワークシートを活用して考えをまとめたり、短作文を書き、互いに読み合ったり、発表しあう取組を取り入れる。	<ul style="list-style-type: none">・ワーク点検、小テストの採点をこまめに行い、やり直しをさせる。・単元ごとに確認プリントを作り、学習事項を整理させる。・ノート指導の徹底・総合的な学習と連携して「話す・聞く」学習を行う。 <p>は同上</p>

<第3学年>

指導方法の課題の分析	具体的な授業改善策	補充的・発展的な学習指導計画
<ul style="list-style-type: none">・漢字の読み書きの定着に個人差がある。・登場人物の心情描写や情景描写を読み取る力の個人差が大きい。・自分の考えに明確な根拠をもたない生徒が多い。・受験生の意識が低い。	<ul style="list-style-type: none">・年間を通じて定期的(週1~2回)に漢字小テストを実施する。・人物の心の動きを掴んだり、背景の意図する雰囲気や推察したりする力を養うため、考える活動を増やす。・意見を述べる際に具体的な理由や根拠をもって考えを伝えるよう声かけをする。・授業で展開可能な受験に向けた取組を適宜試みる。	<ul style="list-style-type: none">・各自に漢字小テストの保管と点数記録表への記入をさせ、復習にあてる。・必要に応じて確認プリントを作り、学習内容の定着を図る。・調べ学習(辞書等も含む)を通して語彙を増やす。 <p>は同上</p>